

教育環境の整備に関するアンケート

結果報告書 総括

□□□□□ アンケート調査等の概要 □□□□□

- 1 調査期間 令和3年1月5日～1月20日
- 2 調査対象者 ①町立小中学校に在籍する児童生徒の保護者の方々
②①以外で亘理町に住民票を有する児童生徒の保護者の方々
③未就学児の保護者の方々

計 4,034人

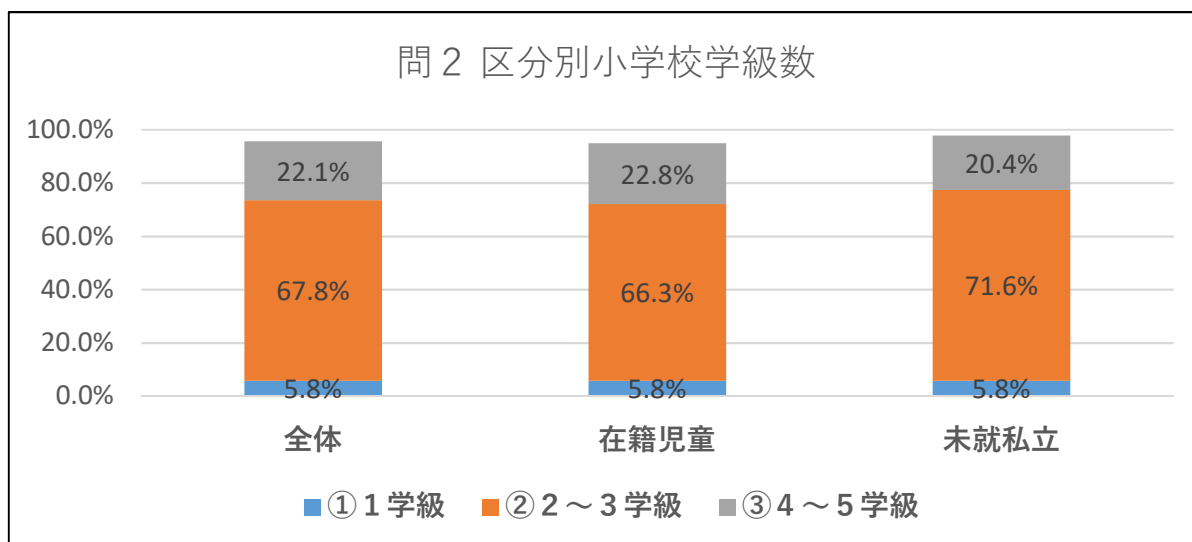
- 3 回収率 2,985人回収 回収率 74.0%

令和3年4月

亘理町教育委員会 亘理町立小・中学校教育環境整備計画検討委員会

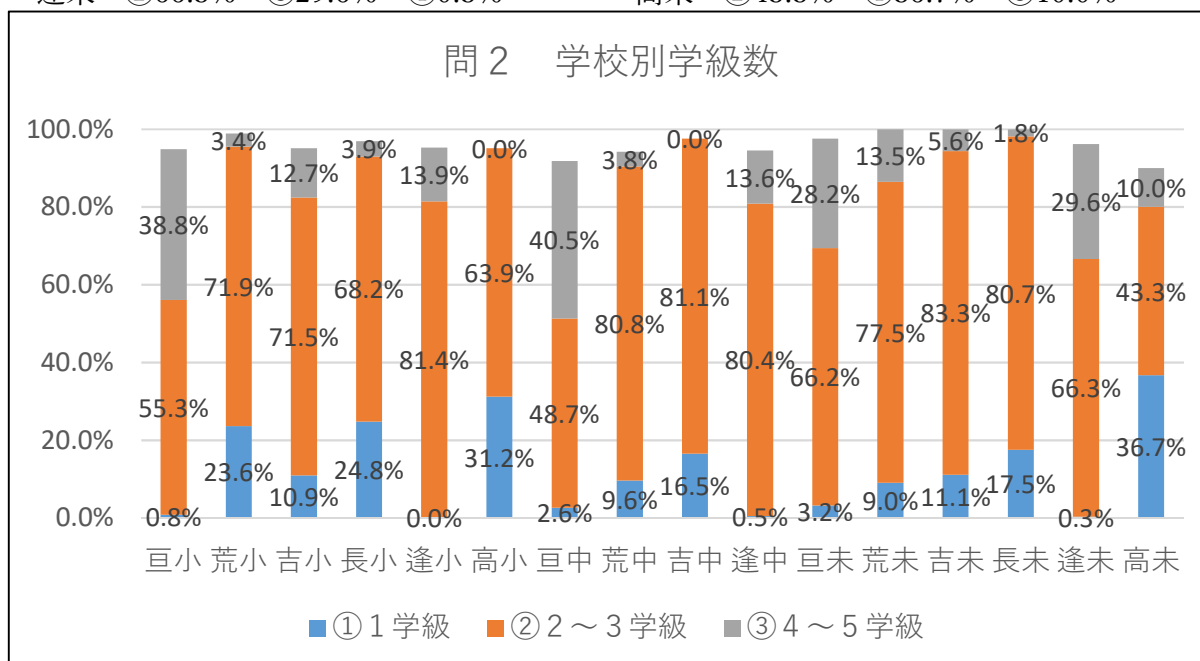
問2 小学校における一つの学年での学級数は、どの程度が望ましいと考えますか。

全 体	② 2～3 学級程度	67.8%	
	③ 4～5 学級程度	22.1%	
	① 1 学級	5.8%	
在籍児童	② 66.3%	③ 22.8%	① 5.8%
未就私立	② 71.6%	③ 20.4%	① 5.8%



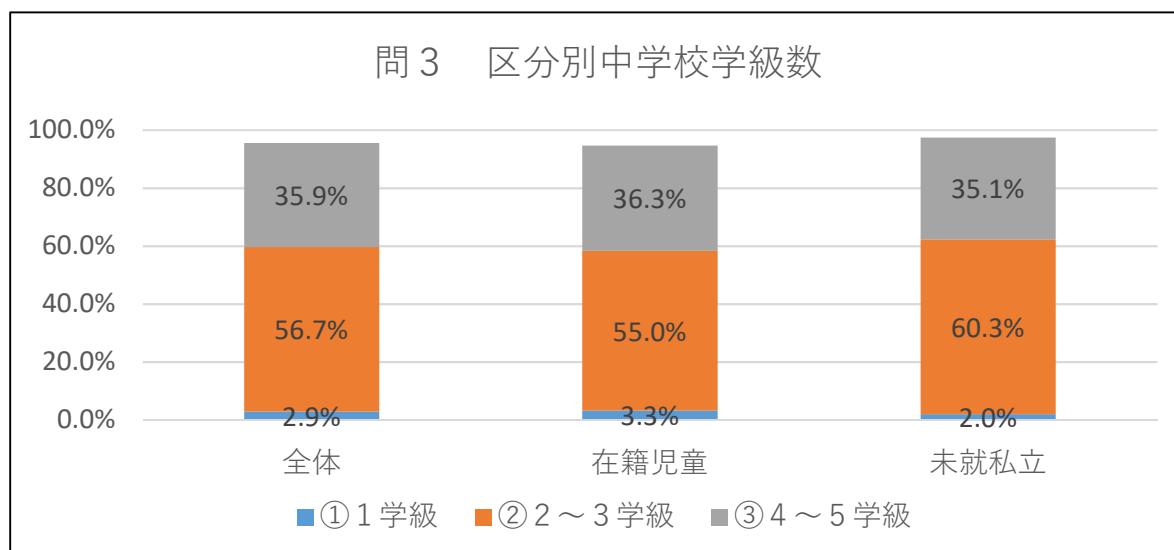
下記のグラフは、学校別の集計です。※下線は同率

亘小	②55.3%	③38.8%	①0.8%	荒小	②71.9%	①23.6%	③3.4%
吉小	②71.5%	③12.7%	①10.9%	長小	②68.2%	①24.8%	③3.9%
逢小	②81.4%	③13.9%	①0.0%	高小	②63.9%	①31.2%	③0.0%
亘中	②48.7%	③40.5%	①2.6%	荒中	②80.8%	③9.6%	①3.8%
吉中	②81.1%	①16.5%	③0.0%	逢中	②80.4%	③13.6%	①0.5%
亘未	②66.2%	③28.2%	①3.2%	荒未	②77.5%	③13.5%	①9.0%
吉未	②83.3%	①11.1%	③5.6%	長未	②80.7%	①17.5%	③1.8%
逢未	②66.3%	③29.6%	①0.3%	高未	②43.3%	①36.7%	③10.0%



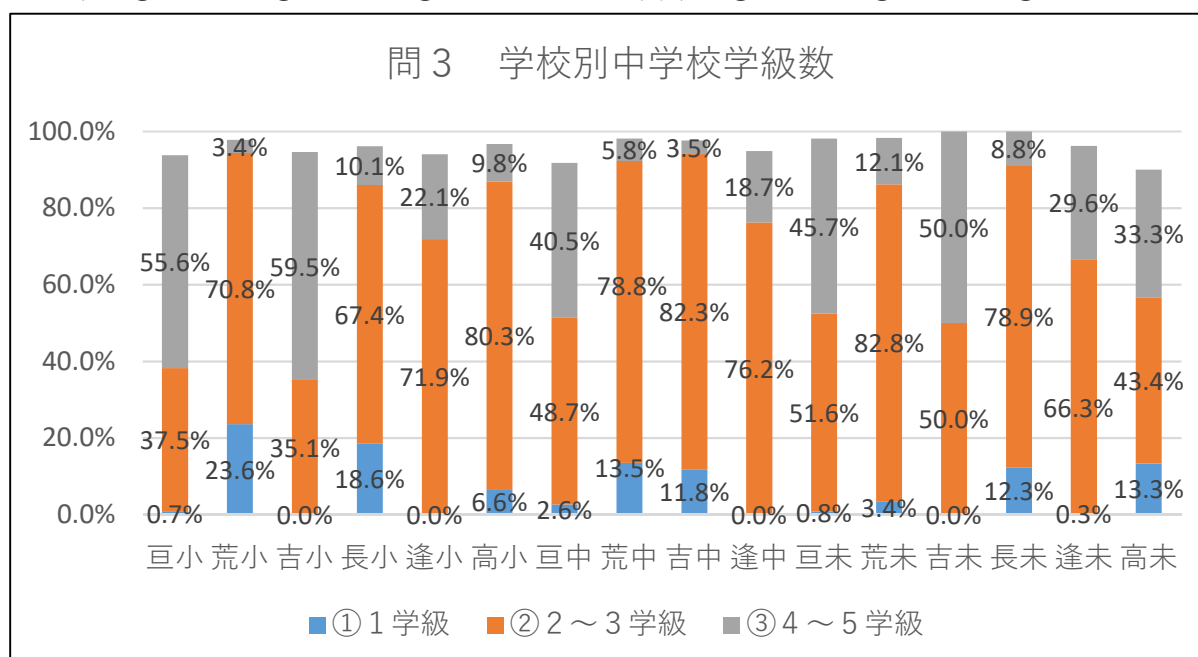
問3 中学校における一つの学年での学級数は、どの程度が望ましいと考えますか。

全 体	② 2～3 学級程度	56.7%	③ 4～5 学級程度	35.9%	① 1 学級	2.9%
在籍児童	② 55.0%	③ 36.3%	① 3.3%			
未就私立	② 60.3%	③ 35.1%	① 2.0%			



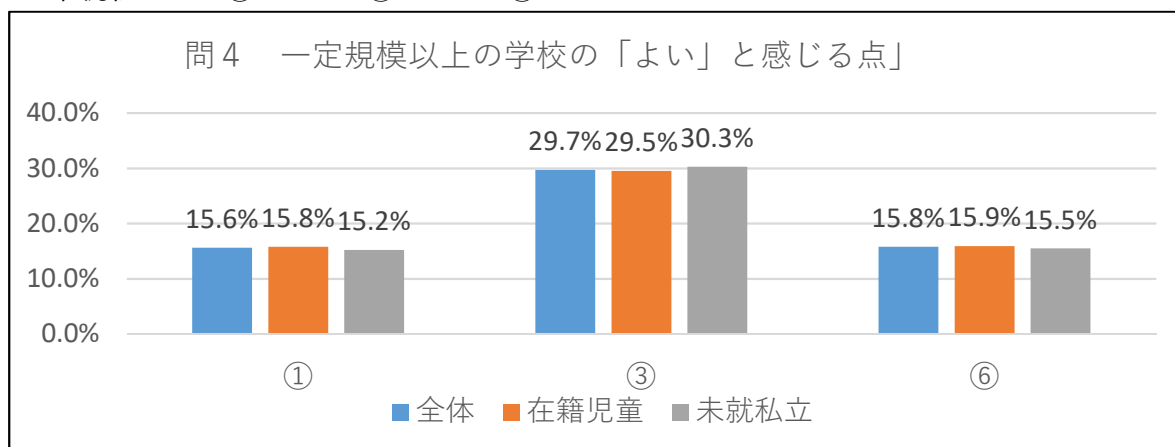
下記のグラフは、学校別の集計です。※下線は同率

亘小	③ 55.6%	② 37.5%	① 0.7%	荒小	② 70.8%	① 23.6%	③ 3.4%
吉小	③ 59.5%	② 35.1%	① 0.0%	長小	② 67.4%	① 18.6%	③ 10.1%
逢小	② 71.9%	③ 22.1%	① 0.0%	高小	② 80.3%	③ 9.8%	① 6.6%
亘中	② 48.7%	③ 40.5%	① 2.6%	荒中	② 78.8%	① 13.5%	③ 5.8%
吉中	② 82.3%	① 11.8%	③ 3.5%	逢中	② 76.2%	③ 18.7%	① 0.0%
亘未	② 51.6%	③ 45.7%	① 0.8%	荒未	② 82.8%	③ 12.1%	① 3.4%
吉未	② ③ 50.0%		① 0.0%	長未	② 78.9%	① 12.3%	③ 8.8%
逢未	② 66.3%	③ 29.6%	① 0.3%	高未	② 43.4%	③ 33.3%	① 13.3%



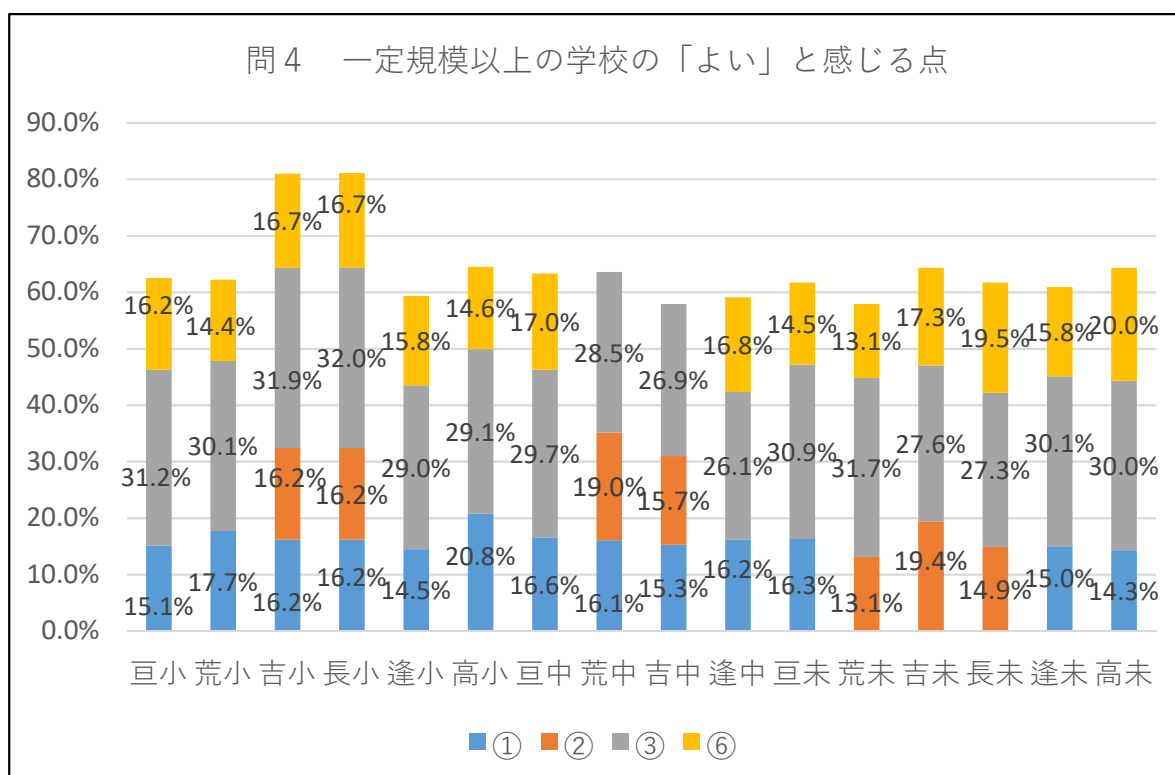
問4 一定規模以上（人数の多い）の学校の「よい」と感じる点（3つ）（上位3位）

全 体	③人間関係の幅が広がる・・・29.7%
	⑥大勢で様々な活動ができる・・・15.8%
	①切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい環境である・・・15.6%
在籍児童	③29.5% ⑥15.9% ①15.8%
未就私立	③30.3% ⑥15.5% ①15.2%



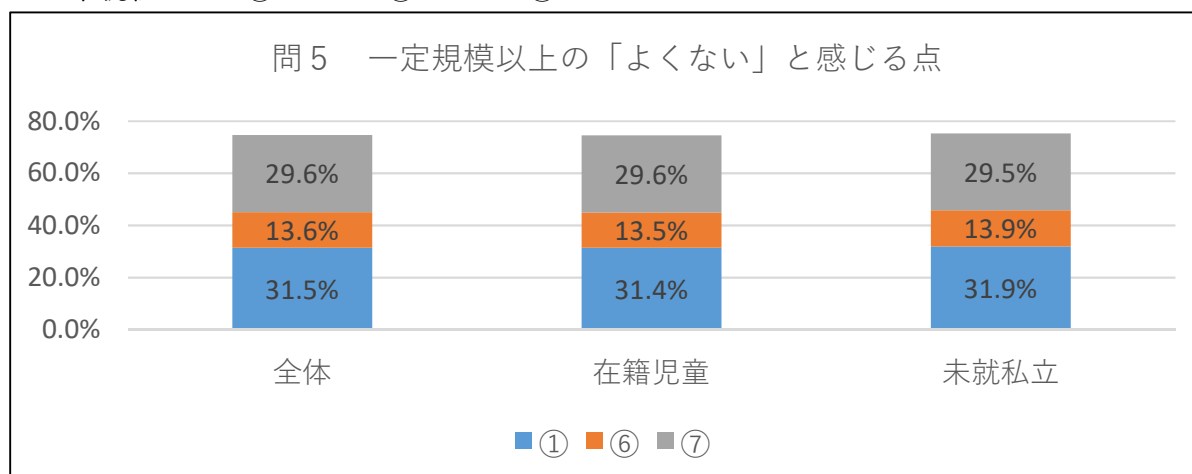
下記のグラフは、学校別の集計です。※下線は同率

亘小	③31.2%	⑥16.2%	①15.1%
吉小	③31.9%	⑥16.7%	<u>①②16.2%</u>
逢小	③29.0%	⑥15.8%	①14.5%
亘中	③29.7%	⑥17.0%	①16.6%
吉中	③26.9%	②15.7%	①15.3%
亘未	③30.9%	①16.3%	⑥14.5%
吉未	③27.6%	②19.4%	⑥17.3%
逢未	③30.1%	⑥15.8%	①15.0%
荒小	③30.1%	①17.7%	⑥14.4%
長小	③32.0%	⑥16.7%	<u>①②16.2%</u>
高小	③29.1%	①20.8%	⑥14.6%
荒中	③28.5%	②19.0%	①16.1%
逢中	③26.1%	⑥16.8%	①16.2%
荒未	③31.7%	<u>②⑥13.1%</u>	
長未	③27.3%	⑥19.5%	②14.9%
高未	③30.0%	⑥20.0%	①14.3%



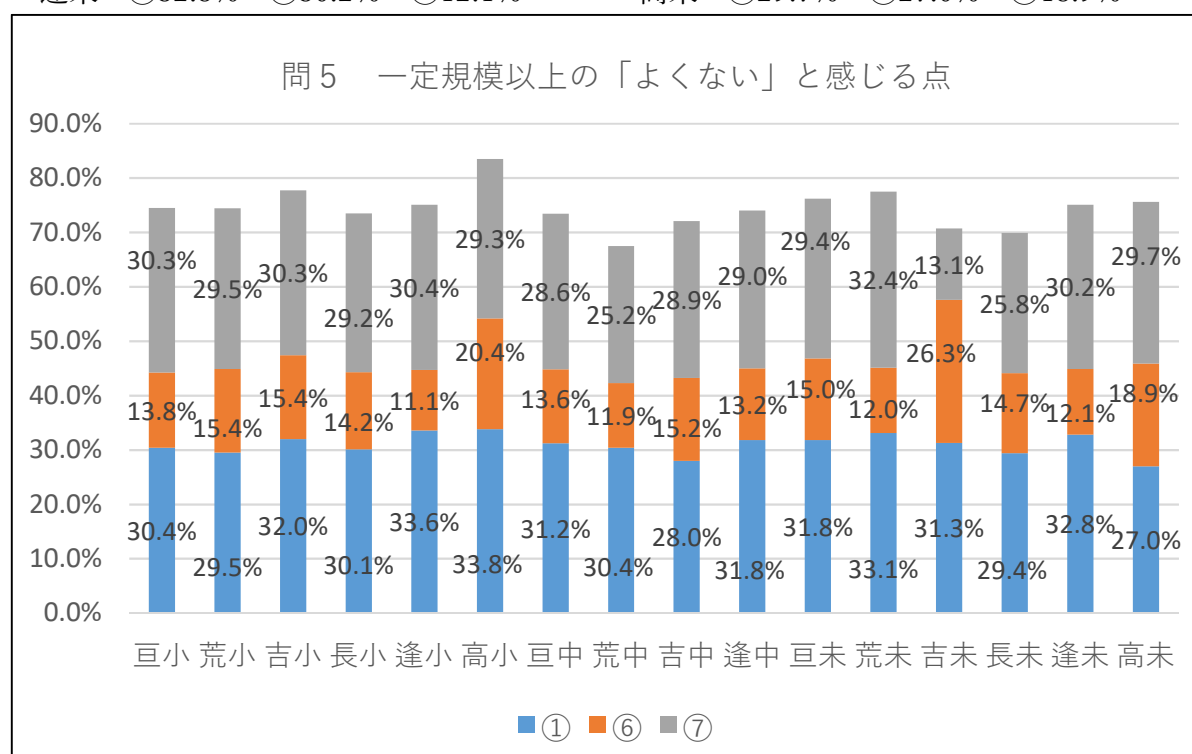
問5 一定規模以上（人数の多い）の学校の「よくない」と感じる点（3つ）（上位3位）

全 体	①問題が生じた場合、教師が気づかない・・・31.5%	⑦児童・生徒への細かい指導が行き届きにくい・・・29.6%	⑥一人一人の活躍の場が少ない・・・13.6%
在籍児童	①31.4%	⑦29.6%	⑥13.5%
未就私立	①31.9%	⑥29.5%	⑦13.9%



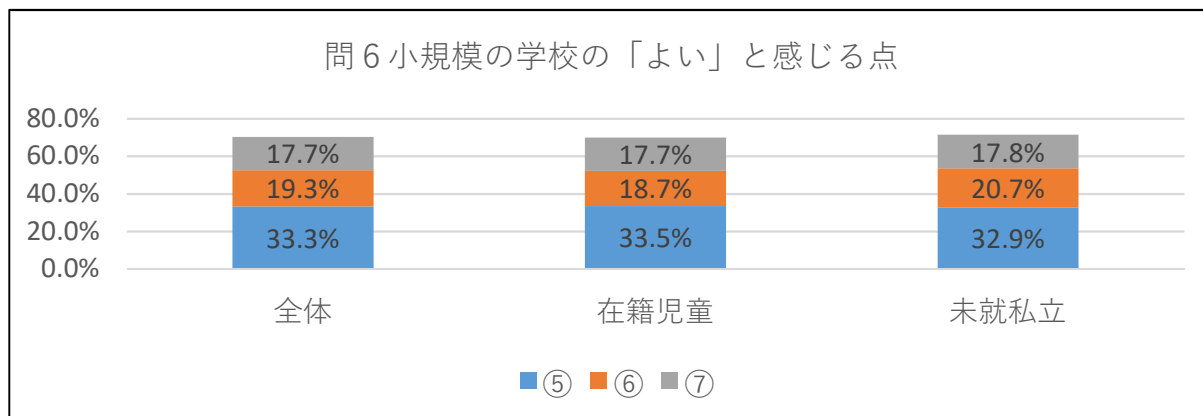
下記のグラフは、学校別の集計です。※下線は同率

亘小	①30.4%	⑦30.3%	⑥13.8%	荒小	<u>①⑦29.5%</u>	⑥15.4%	
吉小	①32.0%	⑦30.3%	⑥15.4%	長小	①30.1%	⑦29.2%	⑥14.2%
逢小	①33.6%	⑦30.4%	⑥11.1%	高小	①33.8%	⑦29.3%	⑥20.4%
亘中	①31.2%	⑦28.6%	⑥13.6%	荒中	①30.4%	⑦25.2%	⑥11.9%
吉中	⑦28.9%	①28.0%	⑥15.2%	逢中	①31.8%	⑦29.0%	⑥13.2%
亘未	①31.8%	⑦29.4%	⑥15.0%	荒未	①33.1%	⑦32.4%	⑥12.0%
吉未	①31.3%	⑥26.3%	⑦13.1%	長未	①29.4%	⑦25.8%	⑥14.7%
逢未	①32.8%	⑦30.2%	⑥12.1%	高未	⑦29.7%	①27.0%	⑥18.9%



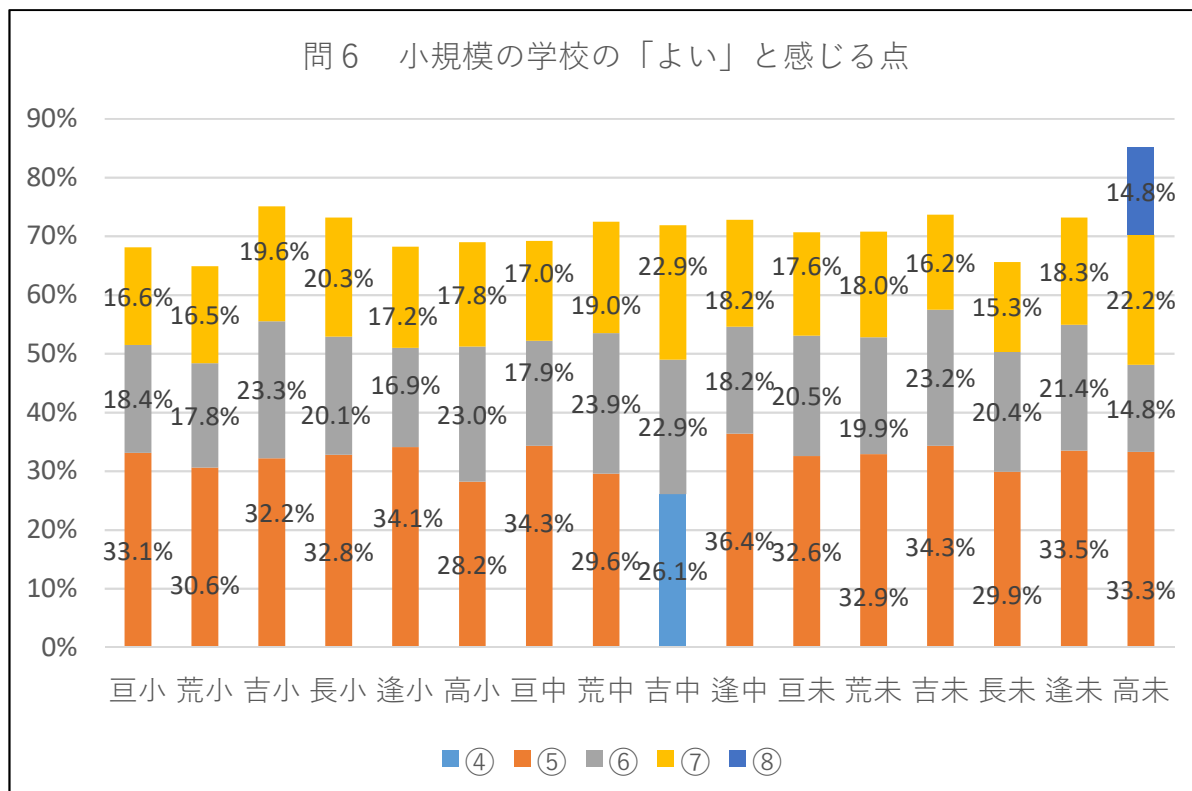
問6 小規模の学校の「よい」と感じる点(3つ) (上位3位)

全 体	⑤先生の目が届きやすく、きめ細かな指導(個別指導)がしやすい・・・33.3%
	⑥全員で団結や協力がしやすい・・・・・・・・・・・・・19.3%
	⑦個々の活動の場が増え、責任感が育てやすい・・・・・・・・・・・・・17.7%
在籍児童	⑤33.5% ⑥18.7% ⑦17.7%
未就私立	⑤32.9% ⑥20.7% ⑦17.8%



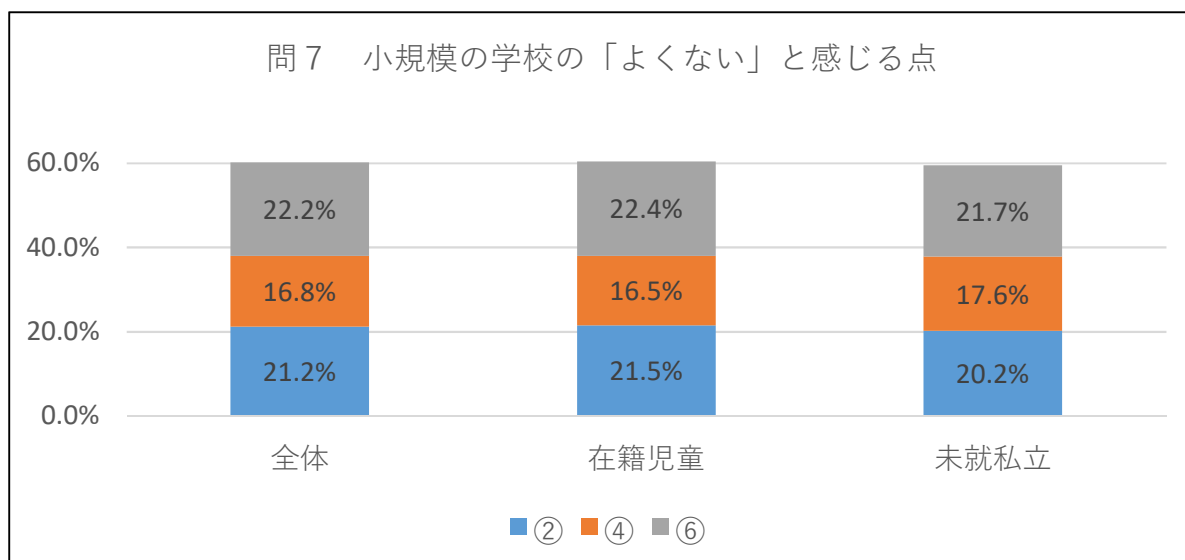
下記のグラフは、学校別の集計です。※下線は同率

亘小	⑤33.1%	⑥18.4%	⑦16.6%
吉小	⑤32.2%	⑥23.3%	⑦19.6%
逢小	⑤34.1%	⑦17.2%	⑥16.9%
亘中	⑤34.3%	⑥17.9%	⑦17.0%
吉中	④26.1%	<u>⑥⑦22.9%</u>	
亘未	⑤32.6%	⑥20.5%	⑦17.6%
吉未	⑤34.3%	⑥23.2%	⑦16.2%
逢未	⑤33.5%	⑥21.4%	⑦18.3%
荒小	⑤30.6%	⑥17.8%	⑦16.5%
長小	⑤32.8%	⑦20.3%	⑥20.1%
高小	⑤28.2%	⑥23.0%	⑦17.8%
荒中	⑤29.6%	⑥23.9%	⑦19.0%
逢中	⑤36.4%	<u>⑥⑦18.2%</u>	
荒未	⑤32.9%	⑥19.9%	⑦18.0%
長未	⑤29.9%	⑥20.4%	⑦15.3%
高未	⑤33.3%	⑦22.2%	<u>⑥⑧14.8%</u>



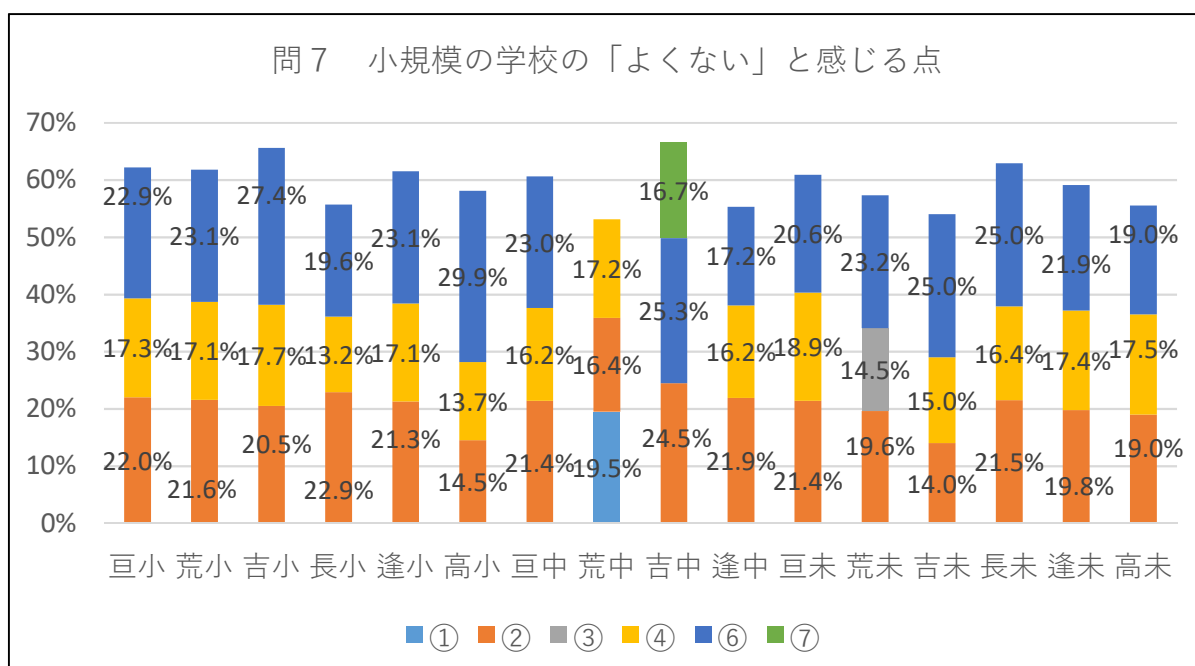
問7 小規模学校の「よくない」と感じる点(3つ) (上位3位)

全 体 ⑥P T A活動において、保護者への負担が多い・・・22.2%
 ②達関係がいつも同じで、友人間に序列ができる・・・21.2%
 ④多様な考えに触れる機会が少ない・・・・・・・・・・16.8%
 在籍児童 ⑥22.4% ②21.5% ④16.5%
 未就私立 ⑥21.7% ②20.2% ④17.6%



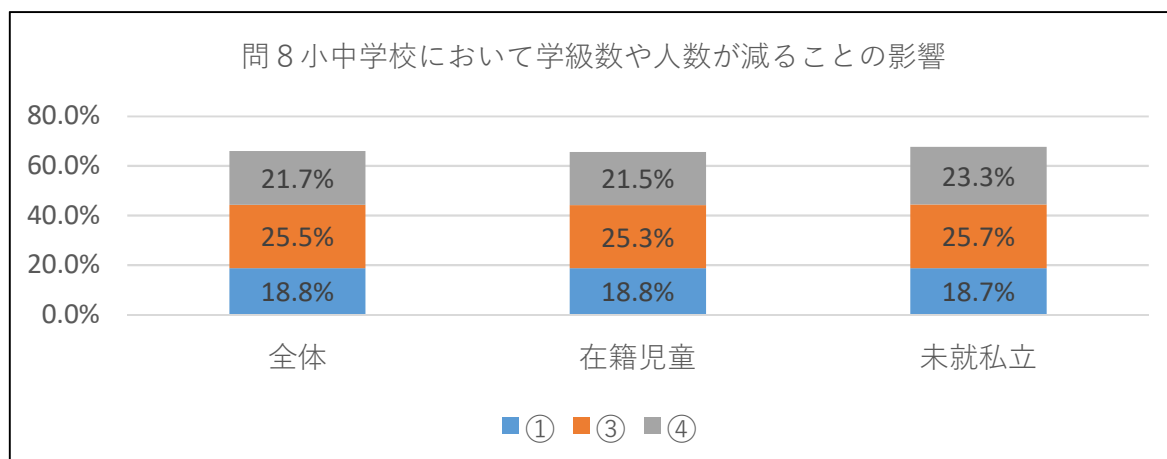
下記のグラフは、学校別の集計です。※下線は同率

亘小	⑥22.9%	②22.0%	④17.3%	荒小	⑥23.1%	②21.6%	④17.1%
吉小	⑥27.4%	②20.5%	④17.7%	長小	②22.9%	⑥19.6%	④13.2%
逢小	⑥23.1%	②21.3%	④17.1%	高小	⑥29.9%	②14.5%	④13.7%
亘中	⑥23.0%	②21.4%	④16.2%	荒中	①19.5%	④17.2%	②16.4%
吉中	⑥25.3%	②24.5%	⑦16.7%	逢中	②21.9%	⑥17.2%	④16.2%
亘未	②21.4%	⑥20.6%	⑦18.9%	荒未	⑥23.2%	②19.6%	③14.5%
吉未	⑥25.0%	④15.0%	②14.0%	長未	⑥25.0%	②21.5%	④16.4%
逢未	⑥21.9%	②19.8%	④17.4%	高未	<u>②⑥19.0%</u>	④17.5%	



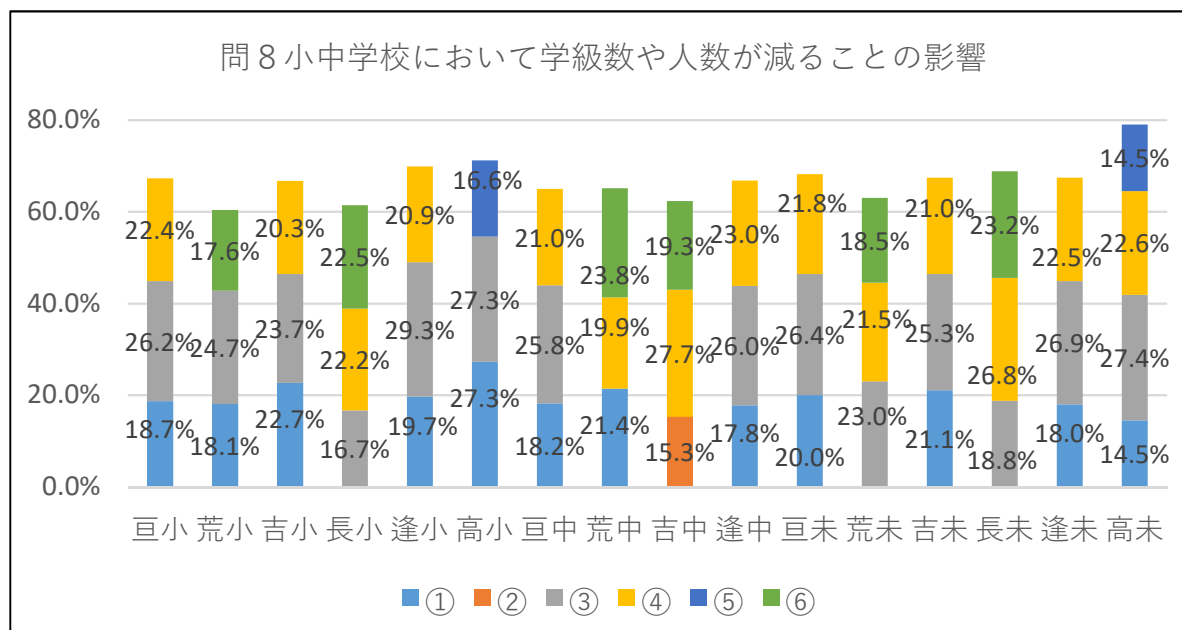
問8 小中学校において、学級数や学級の人数が減ることの影響について(3つ)(上位3位)

- 全 体 ③子どもの人数が減ること、かえって一人一人の個性や特性に応じたきめ細やかで丁寧な指導が期待できる・・・25.5%
 ④人間関係が固定化・序列化する恐れや、学級の中で人間関係が破綻した場合、学級編制による回避ができないことが不安である・・・21.7%
 ①一人一人が担う部分が多くなるため、工夫・協力し合うことを学び、やりがいや責任感が生まれることが期待できる・・・18.8%
 在籍児童 ③25.3% ④21.5% ①18.8%
 未就私立 ③25.7% ④23.3% ①18.7%



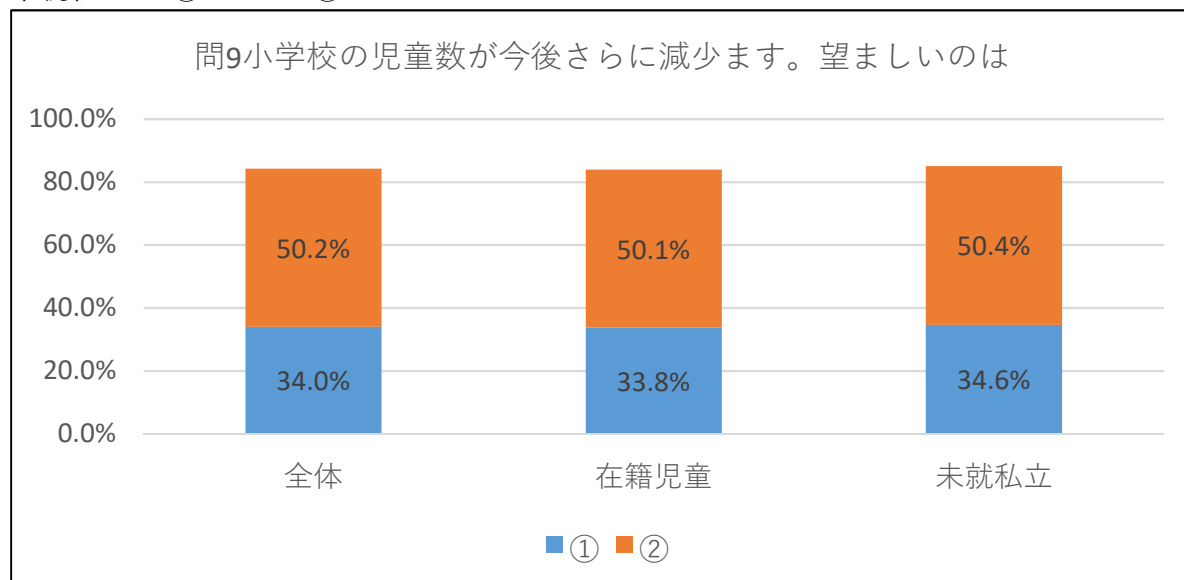
下記のグラフは、学校別の集計です。※下線は同率

亘小	③26.2%	④22.4%	①18.7%	荒小	③24.7%	①18.1%	⑥17.6%
吉小	③23.7%	①22.7%	④20.3%	長小	⑤22.5%	④22.2%	③16.7%
逢小	③29.3%	④20.9%	④19.7%	高小	①③27.3%	⑤16.6%	
亘中	③25.8%	④21.0%	①18.2%	荒中	⑥23.8%	①21.4%	④19.9%
吉中	④27.7%	⑥19.3%	②15.3%	逢中	③26.0%	④23.0%	①17.8%
亘未	③26.4%	④21.8%	①20.0%	荒未	③23.0%	④21.5%	⑥18.5%
吉未	③25.3%	①21.1%	④21.0%	長未	④26.8%	⑥23.2%	③18.8%
逢未	③26.9%	④22.5%	①18.0%	高未	③27.4%	④22.6%	①⑤14.5%



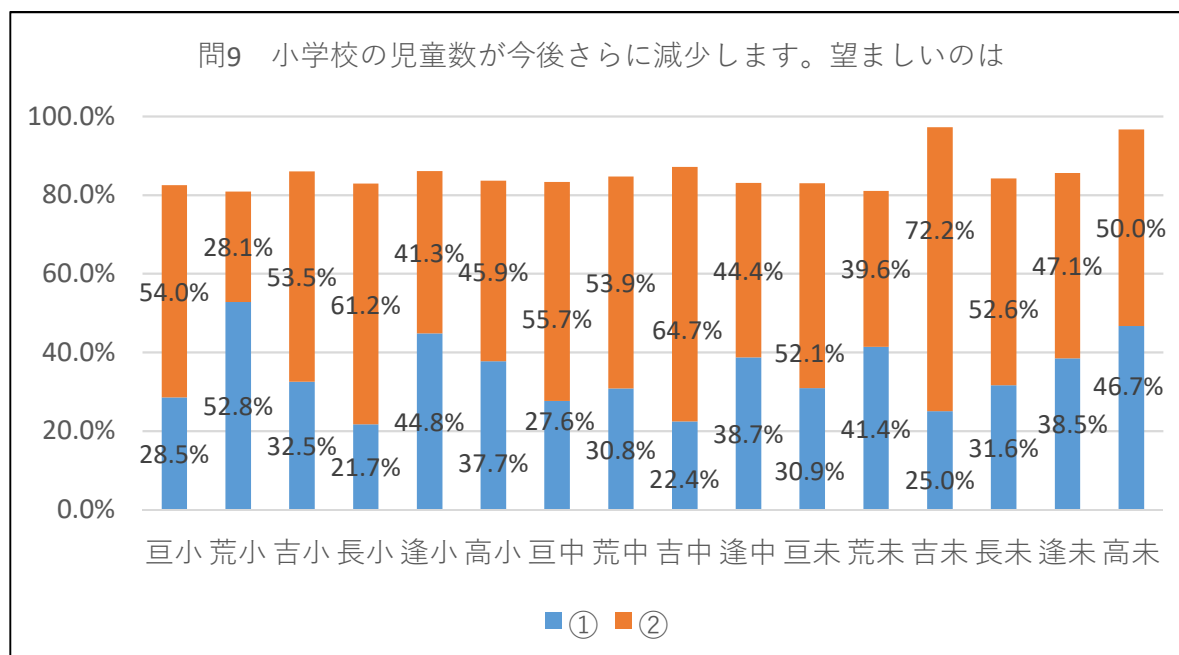
問9 小学校の児童数が今後さらに減少します。これに対して、どのようにすることが望ましいと考えますか。

全 体 ②学校を再編・統合し、適正な児童数を確保する・・・・・・・・・・50.2%
 ①適正な児童数を確保できない場合でも、現在の学校数のままでよい・34.0%
 在籍児童 ②50.1% ①33.8%
 未就私立 ②50.4% ①34.6%



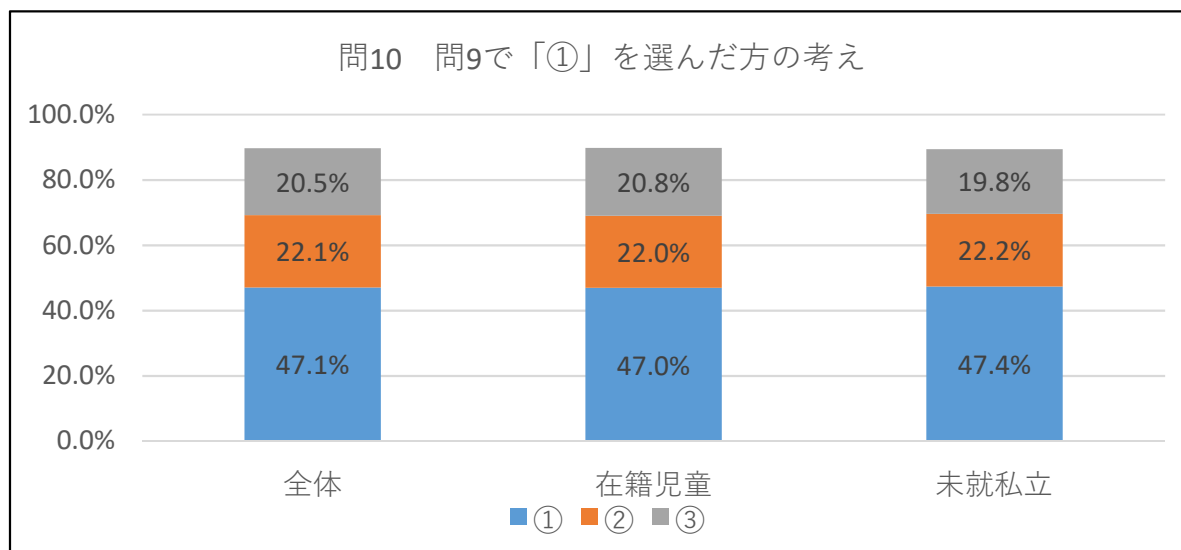
下記のグラフは、学校別の集計です。※下線は同率

亘小 ②54.0% ①28.5%	荒小 ①52.8% ②28.1%
吉小 ②53.5% ①32.5%	長小 ②61.2% ①21.7%
逢小 ①44.8% ②41.3%	高小 ②45.9% ①37.7%
亘中 ②55.7% ①27.6%	荒中 ②53.9% ①30.8%
吉中 ②64.7% ①22.4%	逢中 ②44.4% ①38.7%
亘未 ②52.1% ①30.9%	荒未 ①41.4% ②39.6%
吉未 ②72.2% ①25.0%	長未 ②52.6% ①31.6%
逢未 ②47.1% ①38.5%	高未 ②50.0% ①46.7%



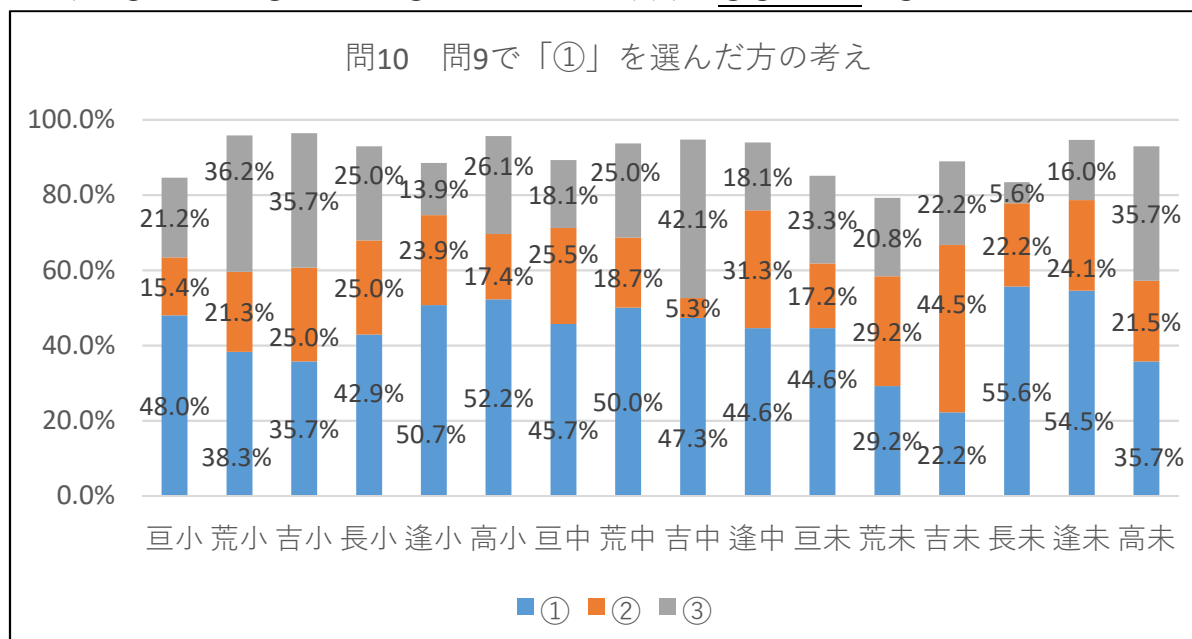
問10 問9で①を選んだ方の理由。

全 体	①児童数や学級数が減少しても不都合はない・・・47.1%
	②複式学級になっても児童が相互に学び合う活動ができる・・・22.1%
	③地域の協力が得やすいため、郷土の教育資源を最大限に生かした教育活動が展開しやすい・・・20.5%
在籍児童	①47.0% ②22.0% ③20.8%
未就私立	①47.4% ②22.2% ③19.8%



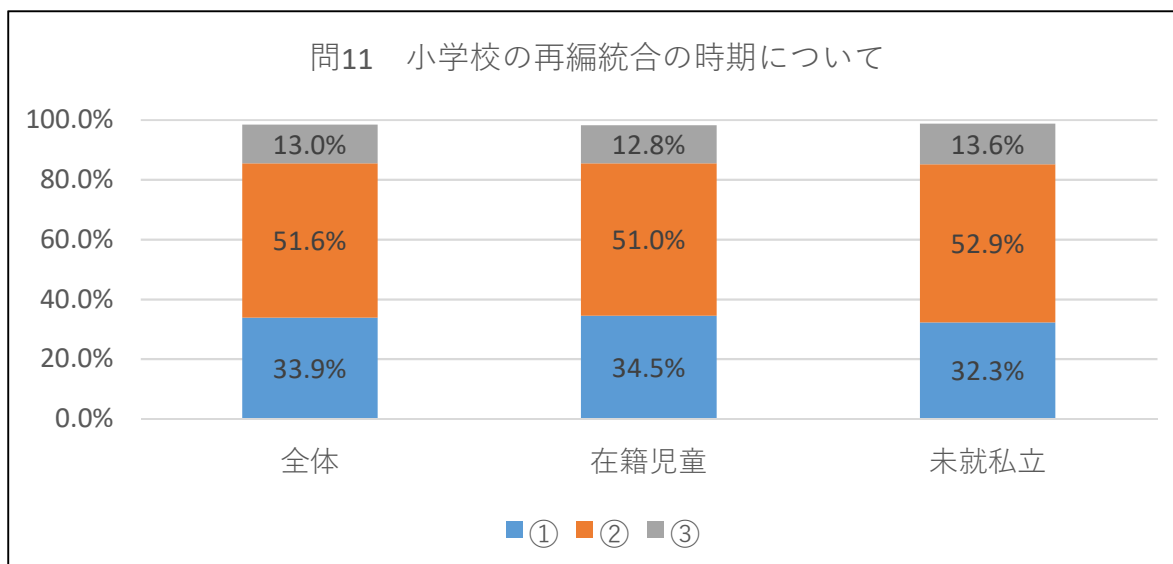
下記のグラフは、学校別の集計です。※下線は同率

亘小	①48.0%	③21.2%	②15.4%
吉小	①③ <u>35.7%</u>	②25.0%	
逢小	①50.7%	②23.9%	③13.9%
亘中	①45.7%	②25.5%	③18.1%
吉中	①47.3%	③42.1%	②5.3%
亘未	①44.6%	③23.3%	②17.2%
吉未	②44.5%	①③ <u>22.2%</u>	
逢未	①54.5%	②24.1%	③16.0%
荒小	①38.3%	③36.2%	②21.3%
長小	①42.9%	②③ <u>25.0%</u>	
高小	①52.2%	③26.1%	②17.4%
荒中	①50.0%	③25.0%	②18.7%
逢中	①44.6%	②31.3%	③18.1%
荒未	①② <u>29.2%</u>	③20.8%	
長未	①55.6%	②22.2%	③5.6%
高未	①③ <u>35.7%</u>	②21.5%	



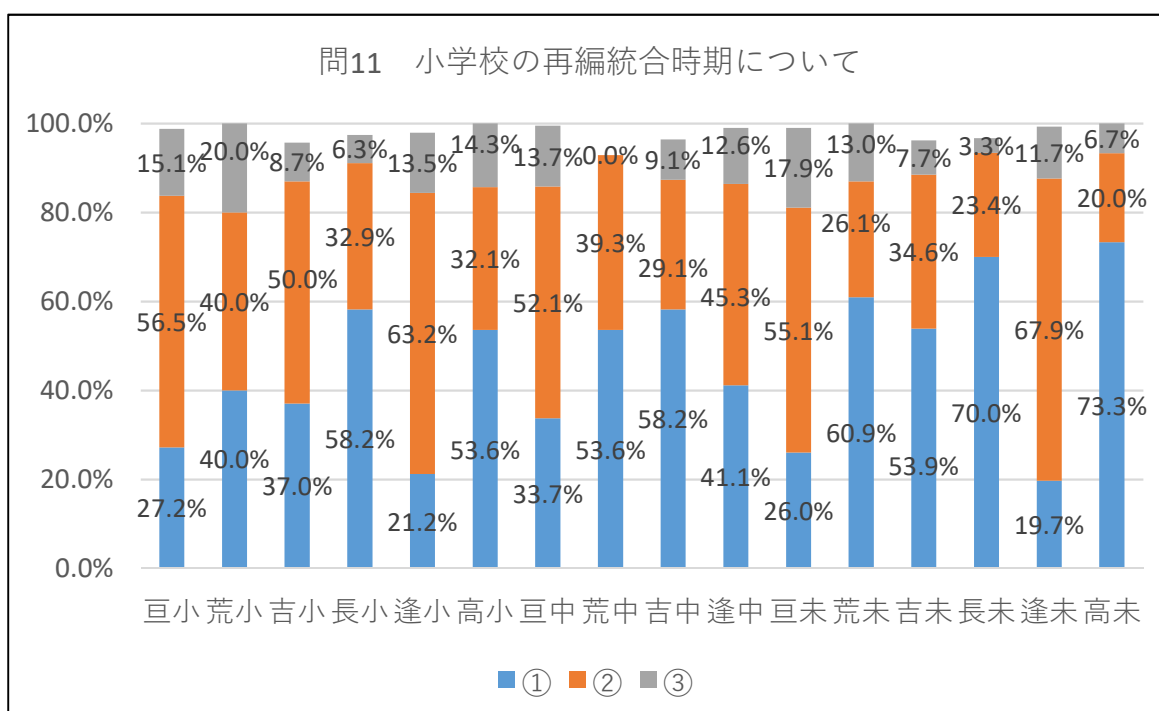
問 11 小学校の再編・統合時期について。

全 体	②中期的に（５～９年後）	・ ・ ・ ・ ・	51.6%
	①短期的に（２～４年後）	・ ・ ・ ・ ・	33.9%
	③長期的に（１０年後降）	・ ・ ・ ・ ・	13.0%
在籍児童	②51.0%	①34.5%	③12.8%
未就私立	②52.9%	①32.3%	③13.6%



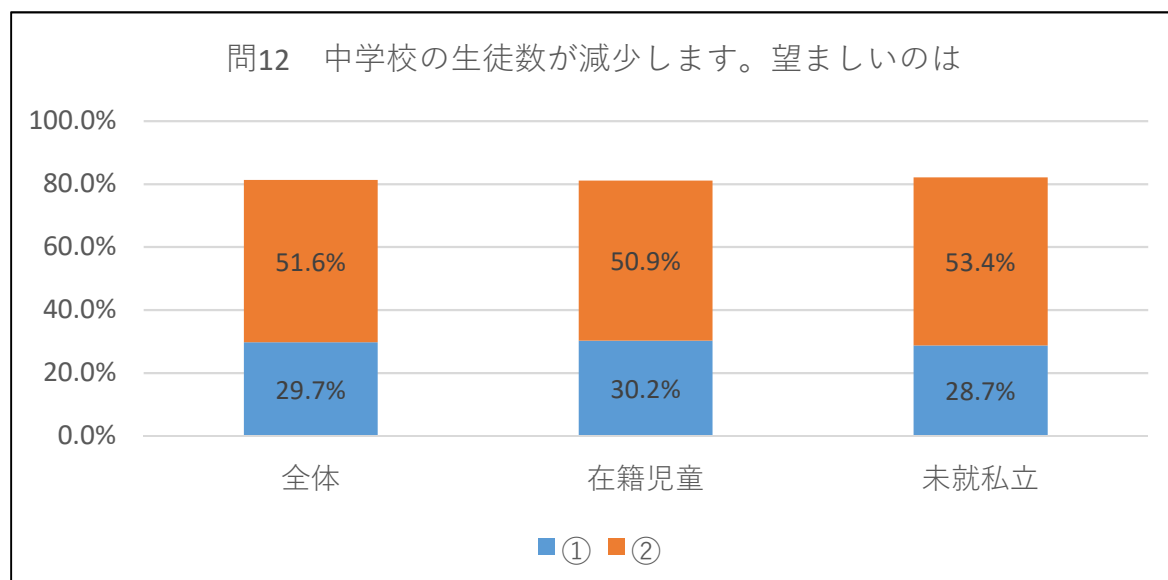
下記のグラフは、学校別の集計です。※下線は同率

亘小	②56.5%	①27.2%	③15.1%	荒小	<u>①②40.0%</u>	③20.0%
吉小	②50.0%	①37.0%	③8.7%	長小	①58.2%	②32.9%
逢小	②63.2%	①21.2%	③13.5%	高小	①53.6%	②32.1%
亘中	②52.1%	①33.7%	③13.7%	荒中	①53.6%	②39.3%
吉中	①58.2%	②29.1%	③9.1%	逢中	②45.3%	①41.1%
亘未	②55.1%	①26.0%	③17.9%	荒未	①60.9%	②26.1%
吉未	①53.9%	②34.6%	③7.7%	長未	①70.0%	②23.4%
逢未	②67.9%	①19.7%	③11.7%	高未	①73.3%	②20.0%



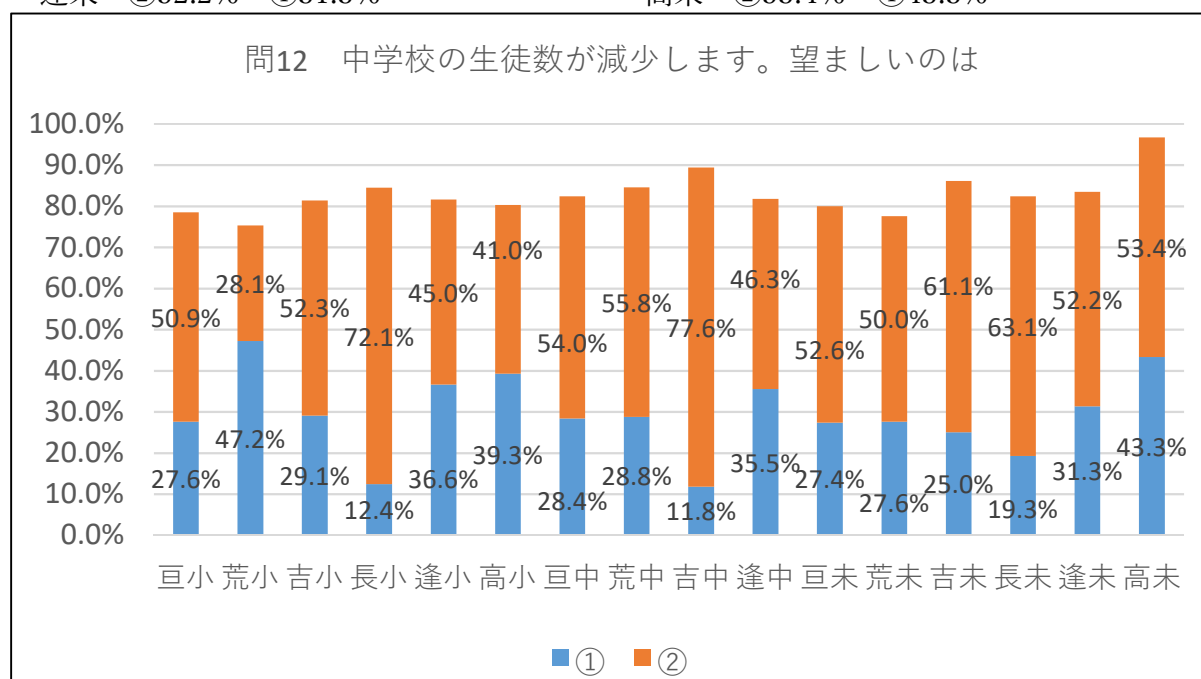
問 12 中学校の生徒数が今後さらに減少します。これに対して、どのようにすることが望ましいと考えますか。

全 体 ②学校を再編・統合し、適正な児童数を確保する・・・・・・・・・・51.6%
 ①適正な生徒数を確保できない場合でも、現在の学校数のままでよい・29.7%
 在籍児童 ②50.9% ①30.2%
 未就私立 ②53.4% ①28.7%



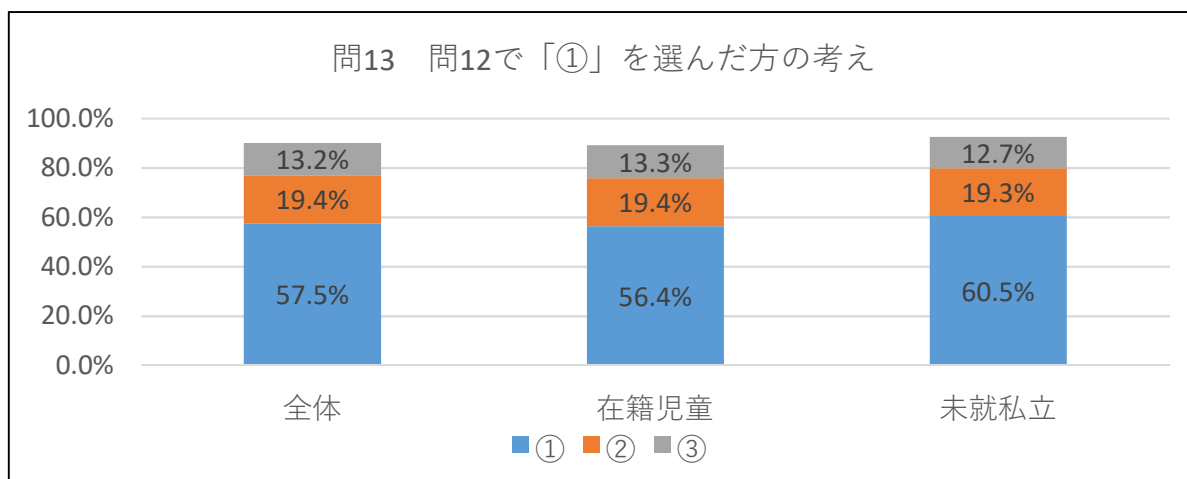
下記のグラフは、学校別の集計です。

亘小 ②50.9% ①27.6%	荒小 ①47.2% ②28.1%
吉小 ②52.3% ①29.1%	長小 ②72.1% ①12.4%
逢小 ②45.0% ①36.6%	高小 ②41.0% ①39.3%
亘中 ②54.0% ①28.4%	荒中 ②55.8% ①28.8%
吉中 ②77.6% ①11.8%	逢中 ②46.3% ①35.5%
亘未 ②52.6% ①27.4%	荒未 ②50.0% ①27.6%
吉未 ②61.1% ①25.0%	長未 ②63.1% ①19.3%
逢未 ②52.2% ①31.3%	高未 ②53.4% ①43.3%



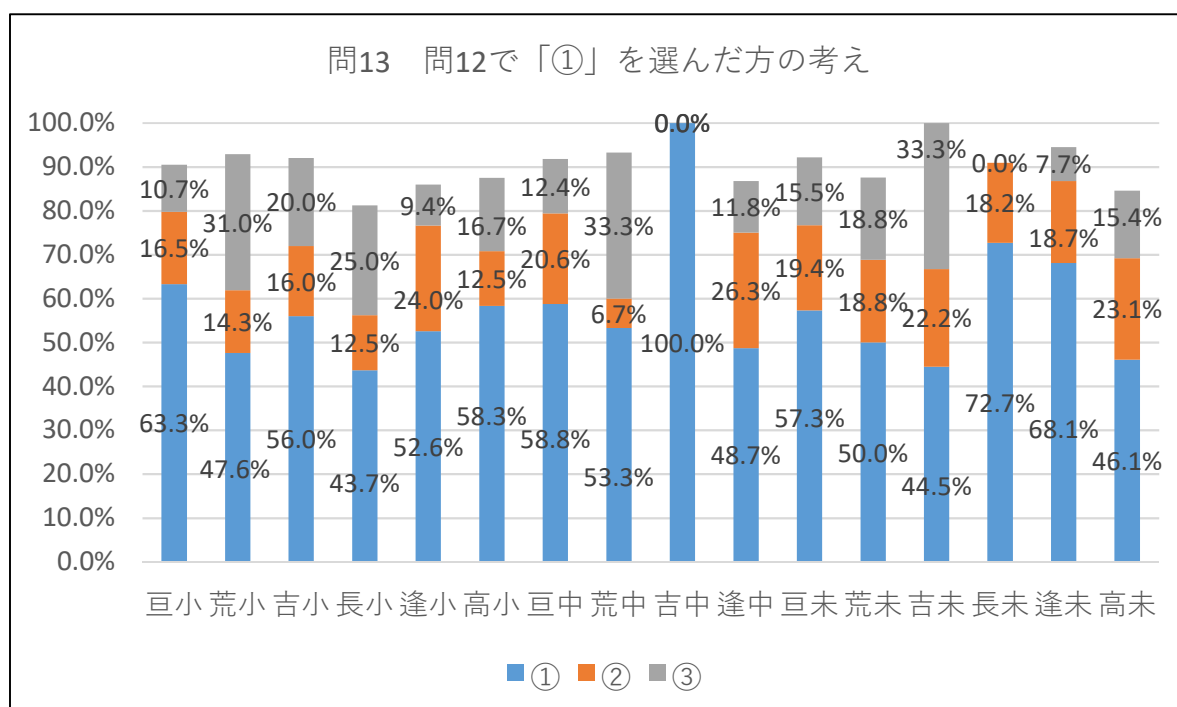
問13 問12で①を選んだ方の理由。

全 体	①生徒数や学級数が減少しても不都合はない・・・・・・・・・・	57.5%	
	②複式学級になっても児童が相互に学び合う活動ができる・・・・	19.4%	
	③地域の協力が得やすいため、郷土の教育資源を最大限に生かした教育活動が展開しやすい・・・・・・・・・・	13.2%	
在籍児童	①56.4%	②19.4%	③13.3%
未就私立	①60.5%	②19.3%	③12.7%



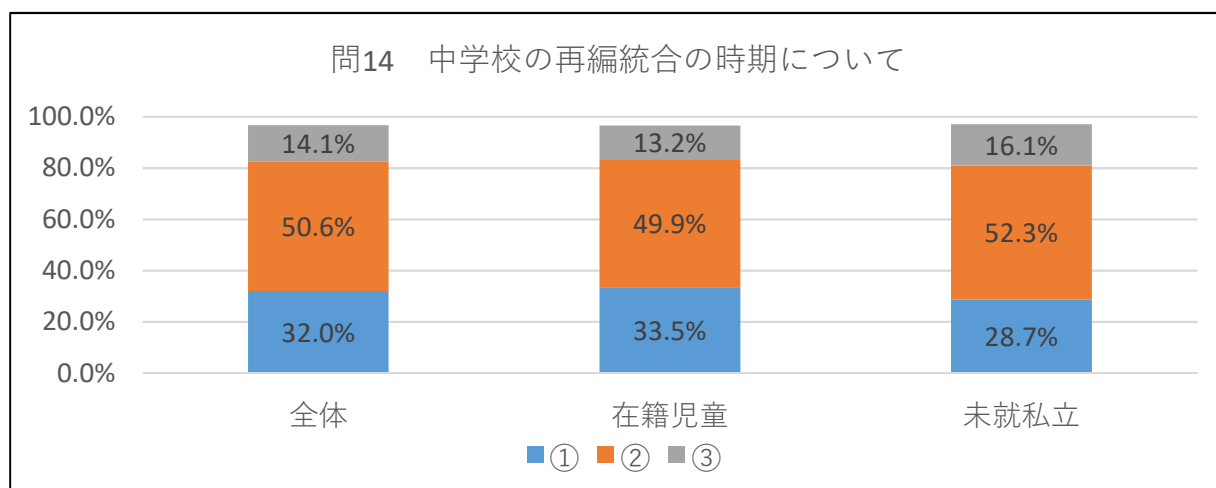
下記のグラフは、学校の集計です。※下線は同率

亘小	①63.3%	②16.5%	③10.7%
吉小	①56.0%	③20.0%	②16.0%
逢小	①52.6%	②24.6%	③9.4%
亘中	①58.8%	②20.6%	③12.4%
吉中	①100%	<u>②③0.0%</u>	
亘未	①57.3%	②19.4%	③15.5%
吉未	①44.5%	③33.3%	②22.2%
逢未	①68.1%	②18.7%	③7.7%
荒小	①47.6%	③31.0%	②14.3%
長小	①43.7%	③25.0%	②12.5%
高小	①58.3%	③16.7%	②12.5%
荒中	①53.3%	③33.3%	②6.7%
逢中	①48.7%	②26.3%	③11.8%
荒未	①50.0%	<u>②③18.8%</u>	
長未	①72.7%	②18.2%	③0.0%
高未	①46.1%	②23.1%	③15.4%



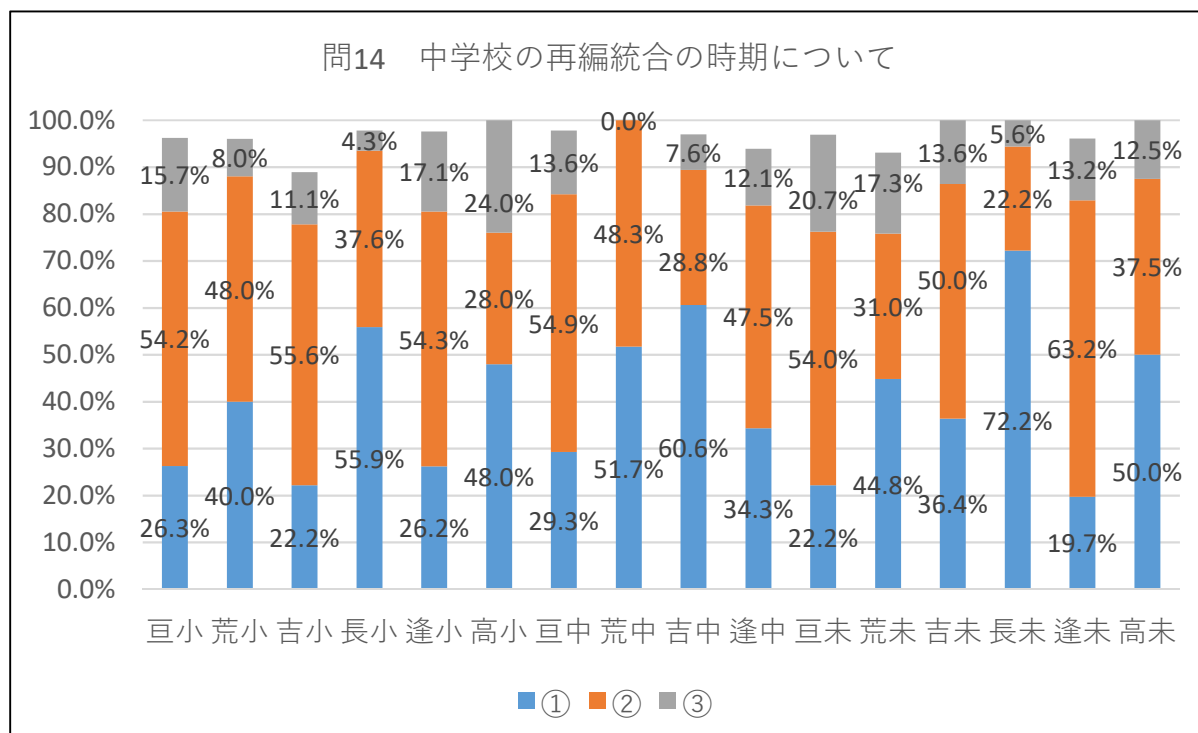
問 14 中学校の再編・統合時期について。

全 体	②中期的に（５～９年後）	・ ・ ・ ・ ・	50.6%
	①短期的に（２～４年後）	・ ・ ・ ・ ・	32.0%
	③長期的に（１０年後降）	・ ・ ・ ・ ・	14.1%
在籍児童	②49.9%	①33.5%	③13.2%
未就私立	②52.3%	①28.7%	③16.1%



下記のグラフは、学校別の集計です。※下線は同率

亘小	②54.2%	①26.3%	③15.7%	荒小	②48.0%	①40.0%	③8.0%
吉小	②55.6%	①22.2%	③11.1%	長小	①55.9%	②37.6%	③4.3%
逢小	②54.3%	①26.2%	③17.1%	高小	①48.0%	②28.0%	③24.0%
亘中	②54.9%	①29.3%	③13.6%	荒中	①51.7%	②48.3%	③0.0%
吉中	①60.6%	②28.8%	③7.6%	逢中	②47.5%	①34.3%	③12.1%
亘未	②54.0%	①22.2%	③20.7%	荒未	①44.8%	②31.0%	③17.3%
吉未	②50.0%	①36.4%	③13.6%	長未	①72.2%	②22.2%	③5.6%
逢未	②63.2%	①19.7%	③13.2%	高未	①50.0%	②37.5%	③12.5%



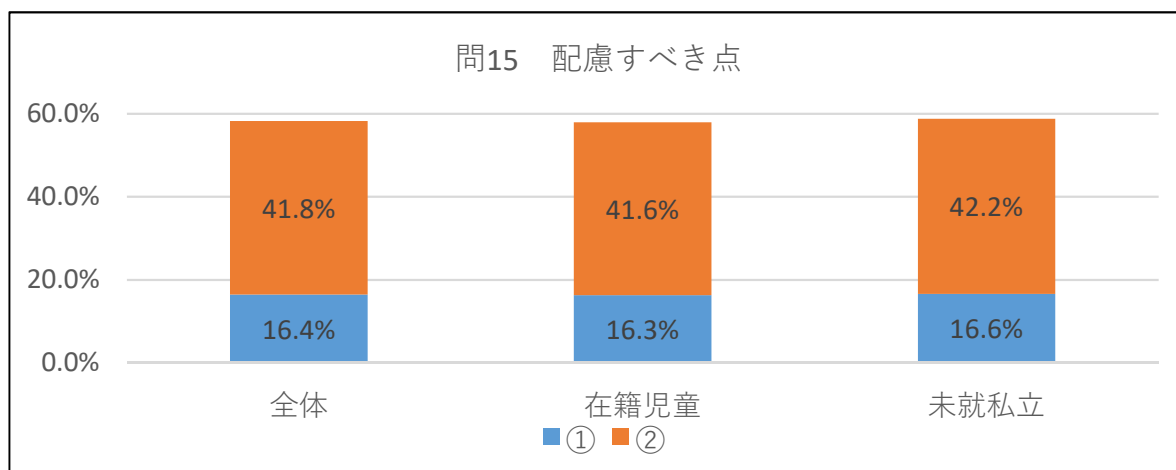
問15 学校の適正規模・適正配置を検討するうえで、配慮すべきと思われる点（2つ）

全 体 ②児童生徒の通学（距離・方法・時間）とその安全・・・41.8%

①適正な児童生徒数、学級数の確保・・・・・・・・・・16.4%

在籍児童 ②41.6% ①16.3%

未就私立 ②42.2% ①16.6%



下記のグラフは、学校別の集計です。

亘小 ②41.1% ⑤18.8%

吉小 ②41.9% ①18.0%

逢小 ②43.0% ③17.9%

亘中 ②42.1% ①17.5%

吉中 ②41.4% ①24.1%

亘未 ②42.1% ⑤17.6%

吉未 ②39.1% ①29.0%

逢未 ②43.2% ③18.7%

荒小 ②41.5% ③18.9%

長小 ②40.2% ①24.9%

高小 ②40.0% ④17.4%

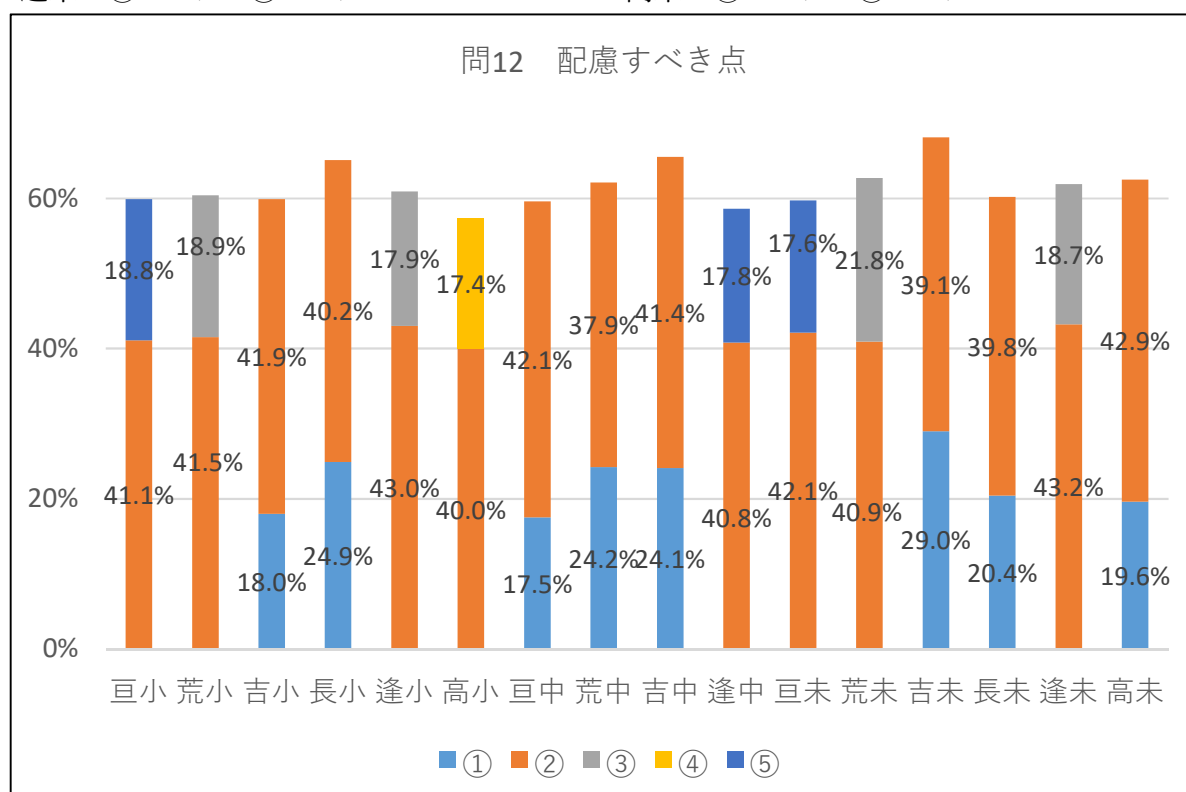
荒中 ②37.9% ①24.2%

逢中 ②40.8% ⑤17.8%

荒未 ②40.9% ③21.8%

長未 ②39.8% ①20.4%

高未 ②42.9% ①19.6%



教育環境の整備に関するアンケート集計 B（全体傾向及び学校比較）

問2 小学校における一つの学年での学級数は、どの程度が望ましいか？

全 体 ②2～3学級程度・・・・・・・・・・67.8%
 ③4～5学級程度・・・・・・・・・・22.1%
 ①1学級・・・・・・・・・・5.8%

在籍児童 ②66.3% ③22.8% ①5.8%

未就私立 ②71.6% ③20.4% ①5.8%

亘小	②55.3%	③38.8%	①0.8%	荒小	②71.9%	①23.6%	③3.4%
吉小	②71.5%	③12.7%	①10.9%	長小	②68.2%	①24.8%	③3.9%
逢小	②81.4%	③13.9%	①0.0%	高小	②63.9%	①31.2%	③0.0%
亘中	②48.7%	③40.5%	①2.6%	荒中	②80.8%	③9.6%	①3.8%
吉中	②81.1%	①16.5%	③0.0%	逢中	②80.4%	③13.6%	①0.5%
亘未	②66.2%	③28.2%	①3.2%	荒未	②77.5%	③13.5%	①9.0%
吉未	②83.3%	①11.1%	③5.6%	長未	②80.7%	①17.5%	③1.8%
逢未	②66.3%	③29.6%	①0.3%	高未	②43.3%	①36.7%	③10.0%

問3 中学校における一つの学年での学級数は、どの程度が望ましいと考えますか。

全 体 ②2～3学級程度・・・・・・・・・・56.7%
 ③4～5学級程度・・・・・・・・・・35.9%
 ①1学級・・・・・・・・・・2.9%

在籍児童 ②55.0% ③36.3% ①3.3%

未就私立 ②60.3% ③35.1% ①2.0%

下記のグラフは、学校別の集計です。※下線は同率

亘小	③55.6%	②37.5%	①0.7%	荒小	②70.8%	①23.6%	③3.4%
吉小	③59.5%	②35.1%	①0.0%	長小	②67.4%	①18.6%	③10.1%
逢小	②71.9%	③22.1%	①0.0%	高小	②80.3%	③9.8%	①6.6%
亘中	②48.7%	③40.5%	①2.6%	荒中	②78.8%	①13.5%	③5.8%
吉中	②82.3%	①11.8%	③3.5%	逢中	②76.2%	③18.7%	①0.0%
亘未	②51.6%	③45.7%	①0.8%	荒未	②82.8%	③12.1%	①3.4%
吉未	<u>②③50.0%</u>		①0.0%	長未	②78.9%	①12.3%	③8.8%
逢未	②66.3%	③29.6%	①0.3%	高未	②43.4%	③33.3%	③13.3%

問4 一定規模以上（人数の多い）の学校の「よい」と感じる点（3つ）（上位3位）

全 体	③人間関係の幅が広がる・・・29.7%
	⑥大勢で様々な活動ができる・・・15.8%
	①切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい環境である・・・15.6%
在籍児童	③29.5% ⑥15.9% ①15.8%
未就私立	③30.3% ⑥15.5% ①15.2%

※学校別集計 ※下線は同率

亘小	③31.2%	⑥16.2%	①15.1%	荒小	③30.1%	①17.7%	⑥14.4%
吉小	③31.9%	⑥16.7%	<u>①②16.2%</u>	長小	③32.0%	⑥16.7%	<u>①②16.2%</u>
逢小	③29.0%	⑥15.8%	①14.5%	高小	③29.1%	①20.8%	<u>⑥14.6%</u>
亘中	③29.7%	⑥17.0%	①16.6%	荒中	③28.5%	②19.0%	①16.1%
吉中	③26.9%	②15.7%	①15.3%	逢中	③26.1%	⑥16.8%	①16.2%
亘未	③30.9%	①16.3%	⑥14.5%	荒未	③31.7%	<u>②⑥13.1%</u>	
吉未	③27.6%	②19.4%	⑥17.3%	長未	③27.3%	<u>⑥19.5%</u>	②14.9%
逢未	③30.1%	⑥15.8%	①15.0%	高未	③30.0%	⑥20.0%	①14.3%

【参考】

- ①：切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい環境である
- ②：競争意識が生まれやすい環境である
- ③：人間関係の幅が広がる
- ④：多様な学習形態で授業を展開できる
- ⑤：多くの行事により、子どもを育てることができる
- ⑥：大勢で様々な活動ができる
- ⑦：個々の活動の場が増え、責任感が育てやすい
- ⑧：学校全体にエネルギーがある

問5 一定規模以上（人数の多い）の学校の「よくない」と感じる点（3つ）（上位3位）

全 体 ①問題が生じた場合、教師が気づかない・・・31.5%
 ⑦児童・生徒への細かい指導が行き届きにくい・・・29.6%
 ⑥一人一人の活躍の場が少ない・・・13.6%

在籍児童 ①31.4% ⑦29.6% ⑥13.5%

未就私立 ①31.9% ⑥29.5% ⑦13.9%

※学校別集計 ※下線は同率

亘小 ①30.4% ⑦30.3% ⑥13.8%
 吉小 ①32.0% ⑦30.3% ⑥15.4%
 逢小 ①33.6% ⑦30.4% ⑥11.1%
 亘中 ①31.2% ⑦28.6% ⑥13.6%
 吉中 ⑦28.9% ①28.0% ⑥15.2%
 亘未 ①31.8% ⑦29.4% ⑥15.0%
 吉未 ①31.3% ⑥26.3% ⑦13.1%
 逢未 ①32.8% ⑦30.2% ⑥12.1%

荒小 ①⑦29.5% ⑥15.4%
 長小 ①30.1% ⑦29.2% ⑥14.2%
 高小 ①33.8% ⑦29.3% ⑥20.4%
 荒中 ①30.4% ⑦25.2% ⑥11.9%
 逢中 ①31.8% ⑦29.0% ⑥13.2%
 荒未 ①33.1% ⑦32.4% ⑥12.0%
 長未 ①29.4% ⑦25.8% ⑥14.7%
 高未 ⑦29.7% ①27.0% ⑥18.9%

【参考】

- ①：問題が生じた場合、教師が気づかない
- ②：競争意識が薄くなりやすい
- ③：人間関係が希薄になりやすい
- ④：校庭や体育館での活動に制限が生じる
- ⑤：友達関係がいつも同じで、友人間に序列ができる
- ⑥：一人一人の活躍の場が少ない
- ⑦：児童・生徒への細かい指導が行き届きにくい
- ⑧：コミュニケーション能力が育ちにくい
- ⑨：地域や保護者との関係が弱くなりやすい

問6 小規模の学校の「よい」と感じる点(3つ) (上位3位)

全 体	⑤先生の目が届きやすく、きめ細かな指導(個別指導)がしやすい・・・33.3%
	⑥全員で団結や協力がしやすい・・・・・・・・・・19.3%
	⑦個々の活動の場が増え、責任感が育てやすい・・・・・・・・17.7%
在籍児童	⑤33.5% ⑥18.7% ⑦17.7%
未就私立	⑤32.9% ⑥20.7% ⑦17.8%

※学校別集計 ※下線は同率

亘小	⑤33.1%	⑥18.4%	⑦16.6%	荒小	⑤30.6%	⑥17.8%	⑦16.5%
吉小	⑤32.2%	⑥23.3%	⑦19.6%	長小	⑤32.8%	⑦20.3%	⑥20.1%
逢小	⑤34.1%	⑦17.2%	⑥16.9%	高小	⑤28.2%	⑥23.0%	⑦17.8%
亘中	⑤34.3%	⑥17.9%	⑦17.0%	荒中	⑤29.6%	⑥23.9%	⑦19.0%
吉中	④26.1%	<u>⑥⑦22.9%</u>		逢中	⑤36.4%	<u>⑥⑦18.2%</u>	
亘未	⑤32.6%	⑥20.5%	⑦17.6%	荒未	⑤32.9%	⑥19.9%	⑦18.0%
吉未	⑤34.3%	⑥23.2%	⑦16.2%	長未	⑤29.9%	⑥20.4%	⑦15.3%
逢未	⑤33.5%	⑥21.4%	⑦18.3%	高未	⑤33.3%	⑦22.2%	<u>⑥⑧14.8%</u>

【参考】

- ①：切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい環境である
- ②：競争意識が生まれやすい環境である
- ③：多様な学習形態で授業を展開できる
- ④：多くの行事により、子どもを育てることができる
- ⑤：先生の目が届きやすく、きめ細かな指導(個別指導)がしやすい
- ⑥：全員で団結や協力がしやすい
- ⑦：個々の活動の場が増え、責任感が育てやすい
- ⑧：ゆとりや安心感など、家庭的な中で勉強ができる

問7 小規模学校の「よくない」と感じる点(3つ) (上位3位)

全 体	⑥P T A活動において、保護者への負担が多い・・・22.2%
	②達関係がいつも同じで、友人間に序列ができる・・・21.2%
	④多様な考えに触れる機会が少ない・・・・・・・・・・16.8%
在籍児童	⑥22.4% ②21.5% ④16.5%
未就私立	⑥21.7% ②20.2% ④17.6%

※学校別集計 ※下線は同率

亘小	⑥22.9%	②22.0%	④17.3%	荒小	⑥23.1%	②21.6%	④17.1%
吉小	⑥27.4%	②20.5%	④17.7%	長小	②22.9%	⑥19.6%	④13.2%
逢小	⑥23.1%	②21.3%	④17.1%	高小	⑥29.9%	②14.5%	④13.7%
亘中	⑥23.0%	②21.4%	④16.2%	荒中	①19.5%	④17.2%	②16.4%
吉中	⑥25.3%	②24.5%	⑦16.7%	逢中	②21.9%	⑥17.2%	④16.2%
亘未	②21.4%	⑥20.6%	⑦18.9%	荒未	⑥23.2%	②19.6%	③14.5%
吉未	⑥25.0%	④15.0%	②14.0%	長未	⑥25.0%	②21.5%	④16.4%
逢未	⑥21.9%	②19.8%	④17.4%	高未	<u>②⑥19.0%</u>	④17.5%	

【参考】

- ①：競争意識が薄くなりやすい
- ②：友達関係がいつも同じで、友人間に序列ができる
- ③：集団活動・行事に支障がある
- ④：多様な考えに触れる機会が少ない
- ⑤：コミュニケーション能力が育ちにくい
- ⑥：P T A活動において、保護者への負担が多い
- ⑦：生徒指導上課題の見られる子どもの問題行動に、クラス全体が大きな影響を受けやすい

問8 小中学校において、学級数や学級の人数が減ることの影響について(3つ)(上位3位)

全 体 ③子どもの人数が減ることで、かえって一人一人の個性や特性に応じたきめ 細
やかで丁寧な指導が期待できる・・・・・・・・・・25.5% ④
人間関係が固定化・序列化する恐れや、学級の中で人間関係が破綻した場合、
学級編制による回避ができないことが不安である・・・・・・・・21.7%
①一人一人が担う部分が多くなるため、工夫・協力し合うことを学び、やりが
いや責任感が生まれることが期待できる・・・・・・・・・・18.8%

在籍児童 ③25.3% ④21.5% ①18.8%

未就私立 ③25.7% ④23.3% ①18.7%

※学校別集計 ※下線は同率

亘小	③26.2%	④22.4%	①18.7%	荒小	③24.7%	①18.1%	⑥17.6%
吉小	③23.7%	①22.7%	④20.3%	長小	⑤22.5%	④22.2%	③16.7%
逢小	③29.3%	④20.9%	④19.7%	高小	<u>①③27.3%</u>	⑤16.6%	
亘中	③25.8%	④21.0%	①18.2%	荒中	⑥23.8%	①21.4%	④19.9%
吉中	④27.7%	⑥19.3%	②15.3%	逢中	③26.0%	④23.0%	①17.8%
亘未	③26.4%	④21.8%	①20.0%	荒未	③23.0%	④21.5%	⑥18.5%
吉未	③25.3%	①21.1%	④21.0%	長未	④26.8%	⑥23.2%	③18.8%
逢未	③26.9%	④22.5%	①18.0%	高未	③27.4%	④22.6%	<u>①⑤14.5%</u>

【参考】

- ①：一人一人が担う部分が多くなるため、工夫・協力し合うことを学び、やりがいや責任感が生まれることが期待できる
- ②：適度な刺激や切磋琢磨する機会が少なくなる恐れや、多様な価値観が育ちにくくなることが不安である
- ③：子どもの人数が減ることで、かえって一人一人の個性や特性に応じたきめ細やかで丁寧な指導が期待できる
- ④：人間関係が固定化・序列化する恐れや、学級の中で人間関係が破綻した場合、学級編制による回避ができないことが不安である
- ⑤：学校行事で出場や発表の機会に恵まれることが期待できる
- ⑥：団体競技の種類・内容が制限されることが不安である

問 9 小学校の児童数が今後さらに減少します。これに対して、どのようにすることが望ましいと考えますか。

全 体 ②学校を再編・統合し、適正な児童数を確保する・・・・・・・・・・50.2%

①適正な児童数を確保できない場合でも、現在の学校数のままでよい・34.0%

在籍児童 ②50.1% ①33.8%

未就私立 ②50.4% ①34.6%

※学校別集計 ※下線は同率

亘小 ②54.0% ①28.5%

吉小 ②53.5% ①32.5%

逢小 ①44.8% ②41.3%

亘中 ②55.7% ①27.6%

吉中 ②64.7% ①22.4%

亘未 ②52.1% ①30.9%

吉未 ②72.2% ①25.0%

逢未 ②47.1% ①38.5%

荒小 ①52.8% ②28.1%

長小 ②61.2% ①21.7%

高小 ②45.9% ①37.7%

荒中 ②53.9% ①30.8%

逢中 ②44.4% ①38.7%

荒未 ①41.4% ②39.6%

長未 ②52.6% ①31.6%

高未 ②50.0% ①46.7%

【参考】

①：適正な児童数を確保できない場合でも、現在の学校数のままでよい

②：学校を再編・統合し、適正な児童数を確保する

問10 問9で①を選んだ方の理由。

全 体	①児童数や学級数が減少しても不都合はない・・・・・・・・・・47.1%
	②複式学級になっても児童が相互に学び合う活動ができる・・・・22.1%
	③地域の協力が得やすいため、郷土の教育資源を最大限に生かした教育活動が展開しやすい・・・・・・・・・・20.5%
在籍児童	①47.0% ②22.0% ③20.8%
未就私立	①47.4% ②22.2% ③19.8%

※学校別集計 ※下線は同率

亘小	①48.0%	③21.2%	②15.4%	荒小	①38.3%	③36.2%	②21.3%
吉小	① <u>③35.7%</u>	②25.0%		長小	①42.9%	② <u>③25.0%</u>	
逢小	①50.7%	②23.9%	③13.9%	高小	①52.2%	③26.1%	②17.4%
亘中	①45.7%	②25.5%	③18.1%	荒中	①50.0%	③25.0%	②18.7%
吉中	①47.3%	③42.1%	②5.3%	逢中	①44.6%	②31.3%	③18.1%
亘未	①44.6%	③23.3%	②17.2%	荒未	① <u>②29.2%</u>	③20.8%	
吉未	②44.5%	① <u>③22.2%</u>		長未	①55.6%	②22.2%	③5.6%
逢未	①54.5%	②24.1%	③16.0%	高未	① <u>③35.7%</u>	②21.5%	

【参考】

- ①：児童数や学級数が減少しても不都合はない
- ②：複式学級になっても児童が相互に学び合う活動ができる
- ③：地域の協力が得やすいため、郷土の教育資源を最大限に生かした教育活動が展開しやすい

問 11 小学校の再編・統合時期について。

全 体 ①短期的に（2～4年後）・・・47.1%
 ②中期的に（5～9年後）・・・22.1%
 ③長期的に（10年後以降）・・・20.5%

在籍児童 ①47.0% ②22.0% ③20.8%

未就私立 ①47.4% ②22.2% ③19.8%

※学校別集計 ※下線は同率

亘小 ②56.5% ①27.2% ③15.1%
 吉小 ②50.0% ①37.0% ③8.7%
 逢小 ②63.2% ①21.2% ③13.5%
 亘中 ②52.1% ①33.7% ③13.7%
 吉中 ①58.2% ②29.1% ③9.1%
 亘未 ②55.1% ①26.0% ③17.9%
 吉未 ①53.9% ②34.6% ③7.7%
 逢未 ②67.9% ①19.7% ③11.7%

荒小 ①②40.0% ③20.0%
 長小 ①58.2% ②32.9% ③6.3%
 高小 ①53.6% ②32.1% ③14.3%
 荒中 ①53.6% ②39.3% ③0.0%
 逢中 ②45.3% ①41.1% ③12.6%
 荒未 ①60.9% ②26.1% ③13.0%
 長未 ①70.0% ②23.4% ③3.3%
 高未 ①73.3% ②20.0% ③6.7%

【参考】

- ①：短期的に（2～4年後）
 ②：中期的に（5～9年後）
 ③：長期的に（10年後以降）

問 12 中学校の生徒数が今後さらに減少します。これに対して、どのようにすることが望ましいと考えますか。

全 体 ②学校を再編・統合し、適正な児童数を確保する・・・・・・・・・・51.6%
①適正な生徒数を確保できない場合でも、現在の学校数のままでよい・29.7%
在籍児童 ②50.9% ①30.2%
未就私立 ②53.4% ①28.7%

※学校別集計 ※下線は同率

亘小	②50.9%	①27.6%	荒小	①47.2%	②28.1%
吉小	②52.3%	①29.1%	長小	②72.1%	①12.4%
逢小	②45.0%	①36.6%	高小	②41.0%	①39.3%
亘中	②54.0%	①28.4%	荒中	②55.8%	①28.8%
吉中	②77.6%	①11.8%	逢中	②46.3%	①35.5%
亘未	②52.6%	①27.4%	荒未	②50.0%	①27.6%
吉未	②61.1%	①25.0%	長未	②63.1%	①19.3%
逢未	②52.2%	①31.3%	高未	②53.4%	①43.3%

【参考】

- ①：適正な生徒数を確保できない場合でも、現在の学校数のままでよい
②：学校を再編・統合し、適正な生徒数を確保する

問 13 問 12 で①を選んだ方の理由。

全 体	①生徒数や学級数が減少しても不都合はない・・・・・・・・・・57.5%
	②複式学級になっても児童が相互に学び合う活動ができる・・・・19.4%
	③地域の協力が得やすいため、郷土の教育資源を最大限に生かした教育活動が展開しやすい・・・・・・・・・・13.2%
在籍児童	①56.4% ②19.4% ③13.3%
未就私立	①60.5% ②19.3% ③12.7%

※学校別集計 ※下線は同率

亘小	①63.3%	②16.5%	③10.7%	荒小	①47.6%	③31.0%	②14.3%
吉小	①56.0%	③20.0%	②16.0%	長小	①43.7%	③25.0%	②12.5%
逢小	①52.6%	②24.6%	③9.4%	高小	①58.3%	③16.7%	②12.5%
亘中	①58.8%	②20.6%	③12.4%	荒中	①53.3%	③33.3%	②6.7%
吉中	①100%	<u>②③0.0%</u>		逢中	①48.7%	②26.3%	③11.8%
亘未	①57.3%	②19.4%	③15.5%	荒未	①50.0%	<u>②③18.8%</u>	
吉未	①44.5%	③33.3%	②22.2%	長未	①72.7%	②18.2%	③0.0%
逢未	①68.1%	②18.7%	③7.7%	高未	①46.1%	②23.1%	③15.4%

【参考】

- ①：生徒数や学級数が減少しても不都合はない
- ②：複式学級になっても生徒が相互に学び合う活動ができる
- ③：地域の協力が得やすいため、郷土の教育資源を最大限に生かした教育活動が展開しやすい

問 14 中学校の再編・統合時期について。

全 体	②中期的に（５～９年後）	・ ・ ・ ・ ・	50.6%
	①短期的に（２～４年後）	・ ・ ・ ・ ・	32.0%
	③長期的に（１０年後以降）	・ ・ ・ ・ ・	14.1%
在籍児童	②49.9%	①33.5%	③13.2%
未就私立	②52.3%	①28.7%	③16.1%

※学校別集計 ※下線は同率

亘小	②54.2%	①26.3%	③15.7%	荒小	②48.0%	①40.0%	③8.0%
吉小	②55.6%	①22.2%	③11.1%	長小	①55.9%	②37.6%	③4.3%
逢小	②54.3%	①26.2%	③17.1%	高小	①48.0%	②28.0%	③24.0%
亘中	②54.9%	①29.3%	③13.6%	荒中	①51.7%	②48.3%	③0.0%
吉中	①60.6%	②28.8%	③7.6%	逢中	②47.5%	①34.3%	③12.1%
亘未	②54.0%	①22.2%	③20.7%	荒未	①44.8%	②31.0%	③17.3%
吉未	②50.0%	①36.4%	③13.6%	長未	①72.2%	②22.2%	③5.6%
逢未	②63.2%	①19.7%	③13.2%	高未	①50.0%	②37.5%	③12.5%

【参考】

- ①：短期的に（２～４年後）
- ②：中期的に（５～９年後）
- ③：長期的に（１０年後以降）

問 15 学校の適正規模・適正配置を検討するうえで、配慮すべきと思われる点（2つ）

全 体 ②児童生徒の通学（距離・方法・時間）とその安全・・・41.8%

①適正な児童生徒数、学級数の確保・・・・・・・・・・16.4%

在籍児童 ②41.6% ①16.3%

未就私立 ②42.2% ①16.6%

※学校別集計 ※下線は同率

亘小 ②41.1% ⑤18.8%

吉小 ②41.9% ①18.0%

逢小 ②43.0% ③17.9%

亘中 ②42.1% ①17.5%

吉中 ②41.4% ①24.1%

亘未 ②42.1% ⑤17.6%

吉未 ②39.1% ①29.0%

逢未 ②43.2% ③18.7%

荒小 ②41.5% ③18.9%

長小 ②40.2% ①24.9%

高小 ②40.0% ④17.4%

荒中 ②37.9% ①24.2%

逢中 ②40.8% ⑤17.8%

荒未 ②40.9% ③21.8%

長未 ②39.8% ①20.4%

高未 ②42.9% ①19.6%

【参考】

①：適正な児童生徒数、学級数の確保

②：児童生徒の通学（距離・方法・時間）とその安全

③：小中学校 9 年間を見通した一貫教育の推進

④：学校と地域の繋がりや連携

⑤：校舎の施設整備